

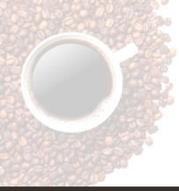


2020年12月期 1Q 決算説明資料

東証一部 2597

株式会社ユニカフェ

2020年1月1日～2020年3月31日



決算の概況

～連結～

決算概況：連結PL

売上高 40億64百万円、営業損失 38百万円

(百万円)

	2019年12月期 1Q (2019年1月1日～3月31日) (連結)		2020年12月期 1Q (2020年1月1日～3月31日) (連結)	
		対売上高比		対売上高比
売上高	4,787	100.0%	4,064	100.0%
営業損失 (△)	△15	△0.3%	△38	△1.0%
経常損失 (△)	△21	△0.4%	△43	△1.1%
四半期純損失 (△)	△12	△0.3%	△34	△0.8%
E B I T D A	130	2.7%	124	3.0%
R O E	△0.2%		△0.4%	

連結PLの内訳

(百万円)

	2020年12月期 1Q (2020年1月1日~3月31日)						
	(当社)	対売上高比	(アート コーヒー)	対売上高比	(連結調整)	(連結)	対売上高比
売上高	2,348	100.0%	1,685	100.0%	31	4,064	100.0%
営業利益又は 営業損失 (△)	△40	△1.7%	28	1.7%	△26	△38	△1.0%
経常利益又は 経常損失 (△)	△38	△1.7%	22	1.4%	△26	△43	△1.1%
四半期純利益又は 四半期純損失 (△)	△29	△1.2%	15	0.9%	△20	△34	△0.8%

自己資本比率は前連結会計年度末比5.8%p上昇し53.8%

		2019年12月期 (連結)	2020年12月期 1Q (連結)	増減額
資産の部	流動資産	8,161	6,220	△1,940
	固定資産	8,531	8,402	△128
資産合計		16,692	14,622	△2,069
負債の部	流動負債	4,995	3,171	△1,823
	固定負債	3,677	3,576	△100
	負債合計	8,673	6,748	△1,924
純資産の部	株主資本	8,016	7,877	△139
	評価・換算差額等合計	2	△3	△5
	純資産合計	8,019	7,874	△145
負債純資産合計		16,692	14,622	△2,069
自己資本比率		48.0%	53.8%	+5.8%p

分野別 サマリー(連結)

2019年12月期 1Q 連結 (2019年1月1日~3月31日)

2020年12月期 1Q 連結 (2020年1月1日~3月31日)

売上高

家庭用

188百万円

工業用

1,409百万円

売上高

4,787百万円

業務用

3,190百万円

家庭用

105百万円

工業用

1,376百万円

売上高

4,064百万円

業務用

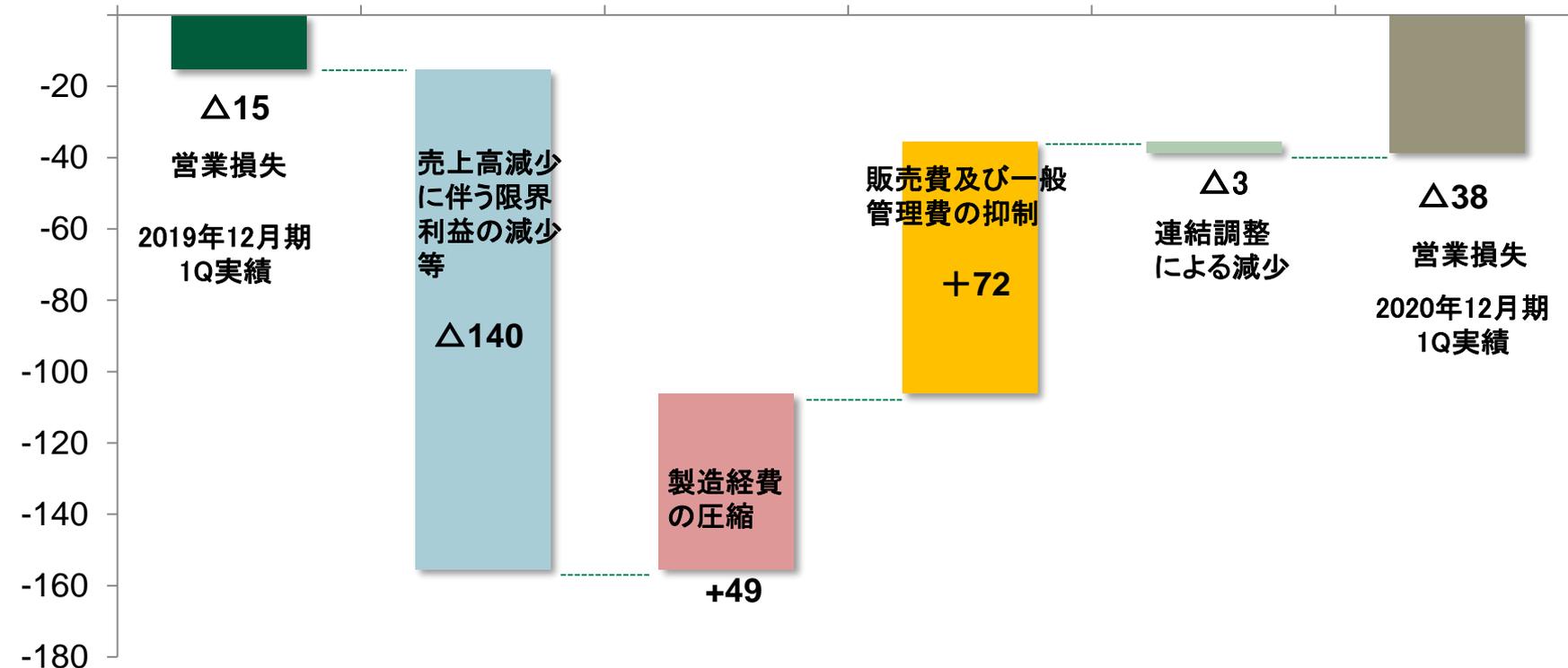
2,582百万円

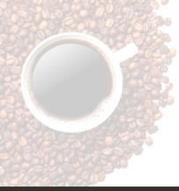
新型コロナウイルスの影響を受け、業務用コーヒーは売上高が減少したが、工業用においては、既存取引先に対する取扱数量のシェアが増加し昨年とほぼ同等を維持

営業利益の増減分析(連結)

当第1四半期連結累計期間の営業損失38百万円

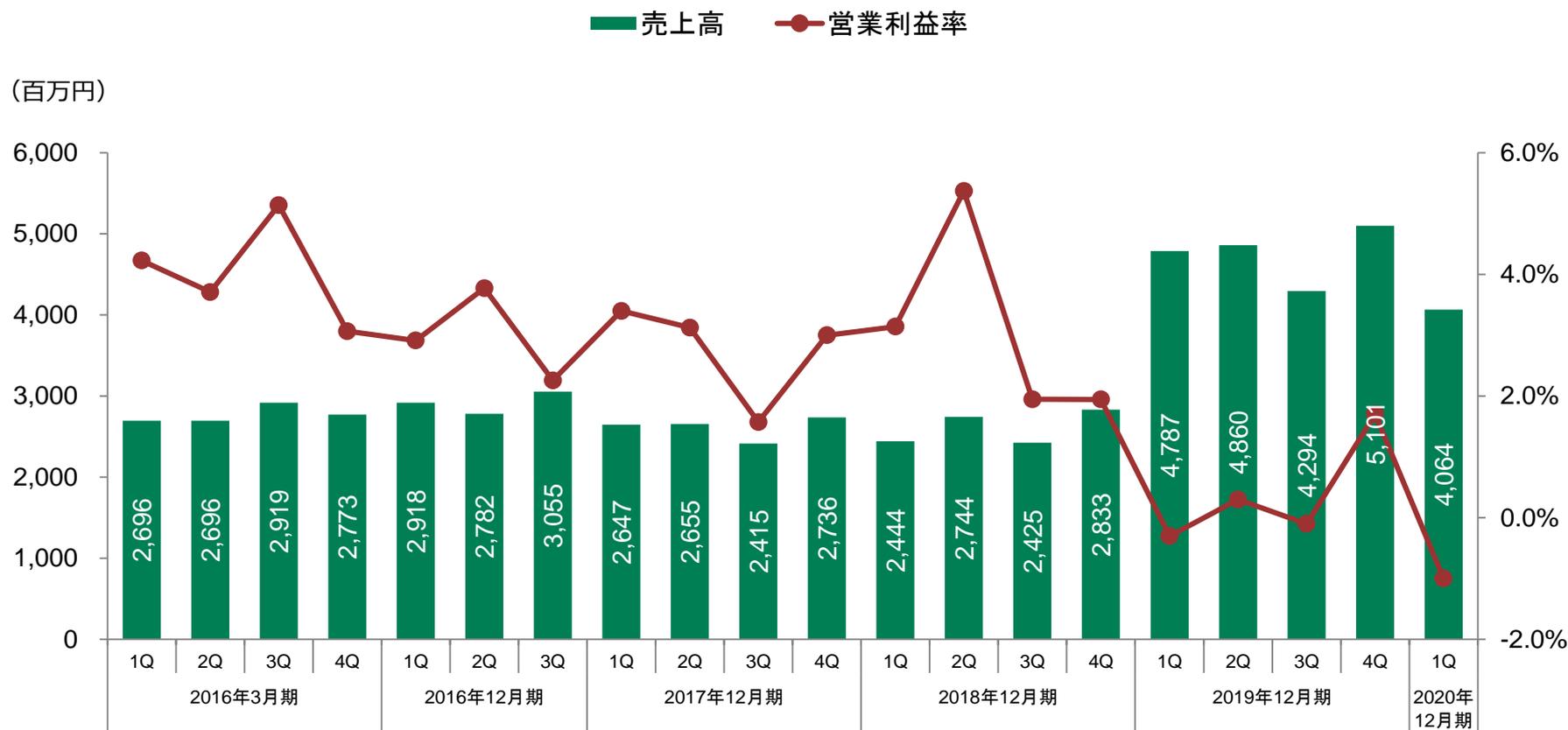
(百万円)





主な指標

四半期業績の推移



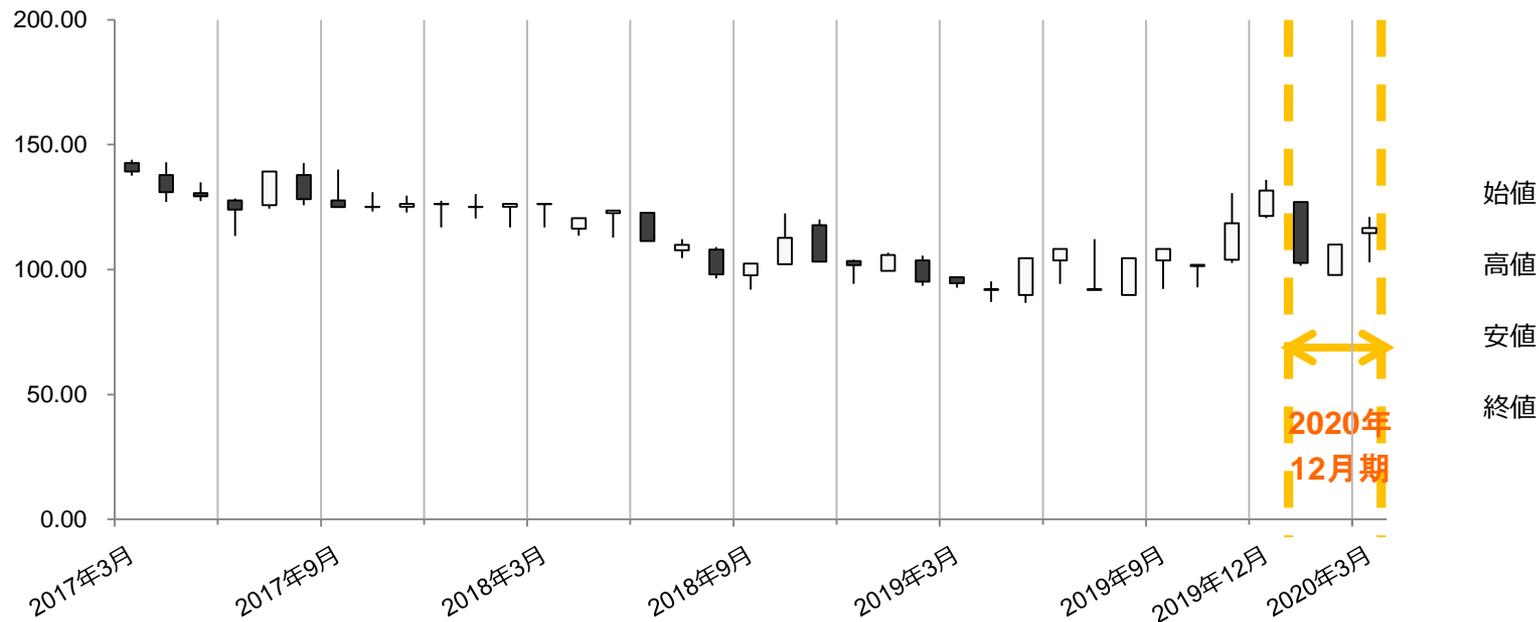
※1. 2016年12月期は決算期変更により、2016年4月1日から12月31日までの9ヶ月決算となっております。

※2. 2019年12月期より連結決算となっております。

低い水準で推移しているが、
為替変動により先行きは不透明な状況

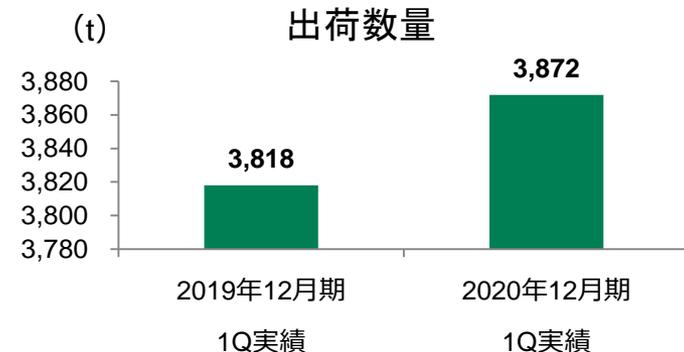
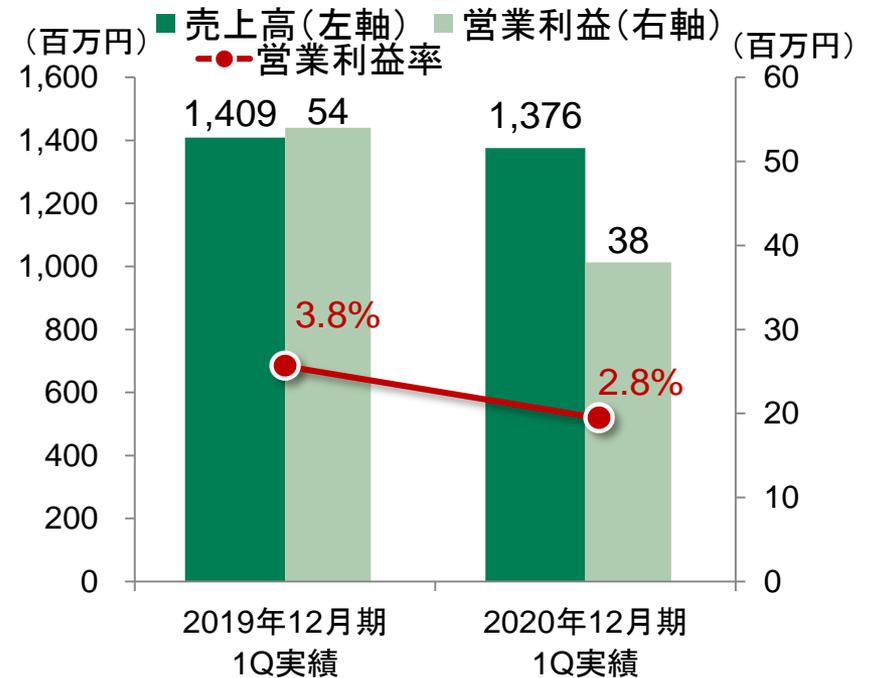
NYコーヒー相場

(¢/ポンド)



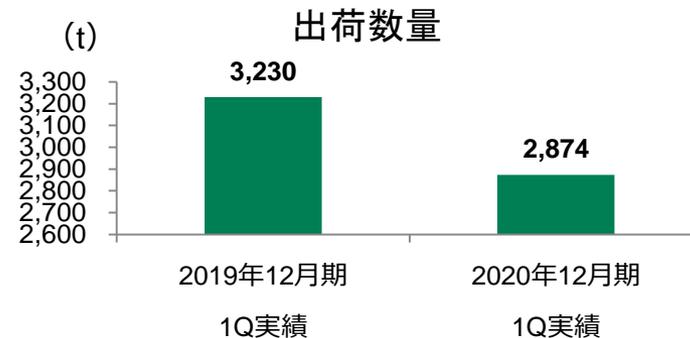
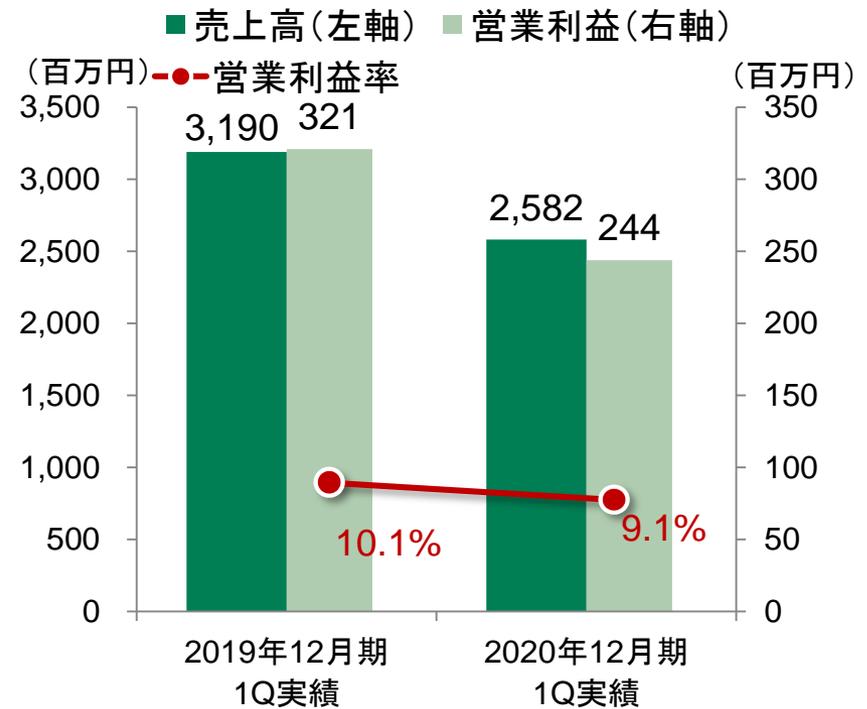
チャンネル別の業績(工業用)

- 新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛に伴い、各主要大手メーカーの売上は減少
- 一方で、当社は既存取引先に対する取扱数量のシェアが増加し、売上高、取扱数量ともに昨年とほぼ同等となる



チャネル別の業績(業務用)

- 取引先が外食店舗中心であることから、新型コロナウイルスによる影響を最も受けやすく、売上高、取扱数量ともに昨年を下回る



会社分割及び株式譲渡について

- ◆ 一杯抽出事業のうちの販売機能について、新設する株式会社カップスに吸収分割し、当社が保有する同社株式の一部をユーシーシーホールディングス株式会社に譲渡

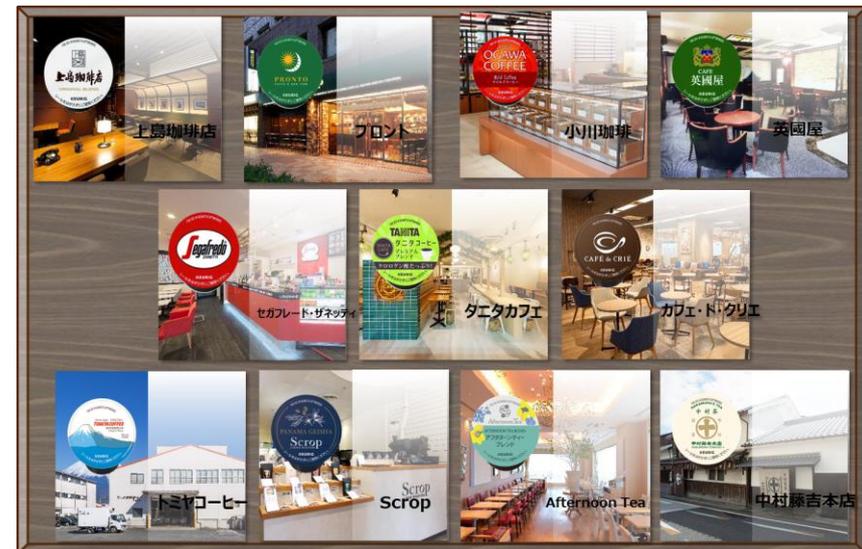
【目的】

組織強化と経営資源確保のため、UCCグループ各社のリソースを活用し、急速なスピードで拡大する一杯抽出事業の市場環境の変化に対応

株式会社カップス

所在地	東京都港区新橋六丁目1番11号
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 塩澤 博紀
事業内容	キューリグマシン及びキューリグカプセル等の販売事業
資本金	50,000千円
発行済株式数	400株
決算期	12月31日
従業員数	11名

ブランドパートナー 11ブランド 13カプセル





Disclaimer : 本資料に関するご注意

免責事項

本資料に記載の内容は、過去及び現在の事実に関するものを除き、当社が現時点で入手可能な情報及び仮説に基づいて判断されたものであり、当該仮説や判断に含まれる不確定要素や、将来の経済環境の変化等により影響を受ける可能性があり、結果として当社の将来の業績と異なる可能性があります。

なお、本資料における将来情報に関する記述は上記のとおり本資料の日付(またはそこに別途明記された日付)時点のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに随時更新するという義務も方針も有しておりません。

また、本資料に記載されている当社以外の企業等にかかわる情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。

本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

インサイダー取引に関するご注意

企業から直接、未公開の重要事実の伝達を受けた投資家(第一次情報受領者)は、当該情報が「公表」される前に株式売買等を行うことが禁じられています(金融商品取引法166条)。

同法施行令第30条等の定めにより、二つ以上の報道機関に対して企業が当該情報を公開してから12時間が経過した時点、または金融証券取引所に通知しかつ内閣府令で定める電磁的方法(TDnetの適時開示情報閲覧サービスおよびEDINET公開WEBサイト)により掲載された時点を以って「公表」されたものとみなされます。